



平成 30 年 8 月 9 日

各 位

会社名 扶桑電通株式会社
代表者名 代表取締役社長
児玉栄次
(コード：7505、東証第二部)
問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長
有富英治
(TEL. 03-3544-7211)

プロジェクト損失（営業損失）の見込みおよび平成 30 年 9 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 9 月期第 3 四半期においてプロジェクト損失の見込み額を営業損失として計上いたしました。これにより、平成 29 年 11 月 10 日に公表いたしました平成 30 年 9 月期通期業績予想の数値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. プロジェクト損失の内容

当社は、このたび、昨年納品した大型システム開発プロジェクト案件について、顧客よりレスポンス、仕様等について不具合があるとの指摘を受け、開発人員を増強し対応しておりましたが、品質・仕様、コスト、スケジュールについて協議を重ねる中で、最終的に合意に至らず、誠に遺憾ながら対応の中止を決定し、損失が発生することとなりました。これに伴い機器および開発費相当額を営業損失として売上原価に 220 百万円を計上いたしました。

2. 業績予想の修正

(1) 平成 30 年 9 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,000	500	600	400	278.48
今回修正予想 (B)	36,000	100	220	320	222.46
増減額 (B - A)	△2,000	△400	△380	△80	
増減率 (%)	△5.3	△80.0	△63.3	△20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期)	35,937	346	474	335	233.67

(2) 修正の理由

上記に加え、売上高につきましては、既設更新案件の先送り等により当初予定していた計画を下回る見込みとなったことから 36,000 百万円といたしました。営業利益、経常利益につきましては、プロジェクト損失の影響が大きく当初予想を大幅に下回る見込みとなりましたが、当期純利益につきましては、第 3 四半期に投資有価証券売却益を計上したことから 320 百万円と見込んでおります。

なお、当期の期末配当金につきましては、平成 30 年 5 月 10 日に公表しましたとおり、1 株当たり 40 円の普通配当に記念配当 40 円を加えた 80 円の予定に変更はありません。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおりますことをご承知おきください。

以上